



FEDERATION EQUESTRE INTERNATIONALE

総合馬術競技

2005年 ツースター(2*) 馬場馬術課目(B)

2005 CCI/CIC 2* Test (B)

競技会名:

日付:

審判員位置:

プログラムNo.:

競技者名:

国籍:

馬名:

審判員署名:

2005年 FEI 総合馬術競技 2スター(2*) 馬場馬術課目 B

CCI/CIC 2* B

参考時間:入場から最後の敬礼まで-5分15秒

		運動課目	着眼点	最高点	採点	観察所見
1	A I	尋常速歩で入場 停止、敬礼 尋常速歩で発進	整正、リズム、真直性 停止 停止からと停止への移行	10		
2	CMR RXV VKAF	右手前蹄跡に入る 尋常速歩 斜め手前変換、中間速歩 (速歩または軽速歩) 尋常速歩	運歩の整正とリズム 歩巾の伸展	10		
3	F FB	収縮速歩 左肩を内へ	角度、屈曲の調和 運歩の整正と弾発性	10		
4	BX XE	Xまで 左へ直径10mの半輪乗り Eまで 右へ直径10mの半輪乗り	半輪乗りの整正、バランスと屈曲 Xにおける屈曲の変換	10		
5	EH HC	右肩を内へ 収縮速歩	角度、屈曲の調和 運歩の整正と弾発性	10		
6	CM MB	収縮速歩 右腰を内へ	角度、屈曲の調和 運歩の整正と弾発性	10		
7	BX X	Xまで 右へ直径10mの半輪乗り Eまで 左へ直径10mの半輪乗り	半輪乗りの整正、バランスと屈曲 Xにおける屈曲の変換	10		
8	EK KAFF	左腰を内へ 収縮速歩	角度、屈曲の調和 運歩の整正と弾発性	10		
9	PB BH HCM	中間常歩 斜め手前変換、伸長常歩 中間常歩	運歩の整正、歩巾の伸展 アウトライン 伸長常歩の踏み込みとハミ受け	10		
10		P-B間とHCM間の中間常歩	運歩の整正、リズム アウトラインとハミ受け	10		
11	M直後で MCH	後躯を右に入れたハーフターン※ 中間常歩	屈曲の柔軟性と屈曲 後躯の動き	10		
12	H直後で HC	後躯を左に入れたハーフターン※ 中間常歩	屈曲の柔軟性と屈曲 後躯の動き	10		
13	C CM	常歩から直ちに 右収縮駢歩発進 収縮駢歩	駢歩への移行	10		
14	MP PFA	中間駢歩 尋常駢歩	運歩の整正とリズム 歩巾の伸展 推進氣勢、移行	10		
15	AC C	収縮駢歩、蛇乗り3湾曲 中央線の両側5m(踏歩変換せず) 右手前蹄跡に入る 収縮駢歩	バランス、整正 駢歩の質	10		
16	RXV	斜め手前変換 収縮駢歩 X通過時にシンプルチェンジ	直ちに常歩へ移行 常歩(3-5歩)の整正 直ちに駢歩へ移行	10		

※ハーフターン(旋回)の開始時には数歩の前進は容認される。回転の間、馬は1点を中心にして移動する。即ち、内方後肢はポイントに近い位置に維持しつつ、その周りを明確な4ビートで踏歩しながら回転する。

2005年 FEI 総合馬術競技 2スター(2*) 馬場馬術課目 B		CCI/CIC 2* B
参考時間:入場から最後の敬礼まで -5分15秒		

		運動課目	着眼点	最高点	採点	観察所見
17	AC C	収縮駢歩、蛇乗り3湾曲 中央線の両側5m(踏歩変換せず) 左手前蹄跡に入る 収縮駢歩	バランス、整正 駢歩の質	10		
18	HV VKA	中間駢歩 尋常駢歩	運歩の整正、リズム、歩巾の伸展 推進気勢、移行	10		
19	A LG	中央線上に入る 尋常速歩	速歩への移行 整正と真直性 中央線上の真直性	10		
20	G	停止、不動、敬礼	中央線上の真直性、移行、不動	10		

Aより退場

小計 200

総合観察				最高点	採点	観察所見
21	運歩	自由自在に变じ、かつ整正であること		10		
22	推進気勢	馬の前進意欲、弾発ある運歩、背の柔軟、後躯の踏み込み		10		
23	従順性	注意力と従順、運動の軽快性及び無理のなさ、正しいハミ受けとコンタクト		10		
24	騎手	騎手の姿勢と騎座、扶助の正しい使用とその効果		10		
合計				240		

要求されている収縮の程度は、課目に規定されている運動を無理なく流暢に行なえるものであれば十分である

減点すべきもの: 運動課目の誤りと運動を抜いた場合

- 1回目 = 2点減点.....
- 2回目 = 4点減点.....
- 3回目 = 失権

合計